



# 2023年3月期 第3四半期決算補足説明資料

株式会社インターネットインフィニティ

<証券コード：6545>



## 2023年3月期 第3四半期業績

### レコードブック事業

- ✓ 当第3四半期（10月～12月）はコロナ禍以前の売上高・営業利益を上回り過去最高を更新
- ✓ 新規出店を継続し、総店舗数は前年同期比で増加

### ケアサブライ事業

- ✓ 22年10月、住宅リフォームを専業とする株式会社正光技建を新規連結し、売上高が増加
- ✓ 介護保険外事業を含めたシニアライフ全般をサポートする事業として位置付けを整理

### 在宅サービス事業

- ✓ 当期首の会社分割により連結子会社のカンケイ舎に事業承継し、それに伴い独自施策等を推進
- ✓ 中重度介護者向け領域の事業強化を目的に、22年12月に住宅型有料老人ホームの事業を譲受け

### 全体に関わる事項

- ✓ アフターコロナを見据え、M&Aやスタートアップへの投資などを実行し事業領域を拡大
- ✓ M&A関連費用やDX推進に向けたIT投資等の将来投資、通常の事業活動の再開に伴う雇用を維持するため報酬水準の見直し等により全体的に費用が増加し、前年同期比で営業利益は減少

## 2023年3月期 通期見込

- ✓ これまでの業績推移に加え、当四半期に実行した2件のM&Aによる影響等を踏まえ、当期首に公表した通期業績予想を修正。前回発表予想と比べ売上高は増加、段階利益は減少の見通し

# 2023年3月期 第3四半期業績

単位：百万円 ( )内は利益率	2022/3期 3Q 実績	2023/3期 3Q 実績	増減率	
売上高	3,156	3,265	+3.4%	ケアサプライ(正光技建)+83、レコードブック+44、Web▲14、在宅サービス▲7
営業利益	128 (4.1%)	22 (0.7%)	▲82.5%	在宅サービス▲81、先行投資等の本社費▲46、Web▲9、ケアサプライ▲8、レコードブック+38
経常利益	247 (7.9%)	46 (0.3%)	▲81.4%	【営業外収益の減少理由】 助成金等収入▲71
親会社株主に帰属する 四半期純利益	159 (5.0%)	9 (0.3%)	▲94.0%	【特別損失の増加理由】 減損損失+7
ROE (%) ※	19.0	1.0		
EPS (円)	29	1		

※ 2022/3のROEは、連結初年度のため期末自己資本に基づき算定。四半期のROEは年率換算しております

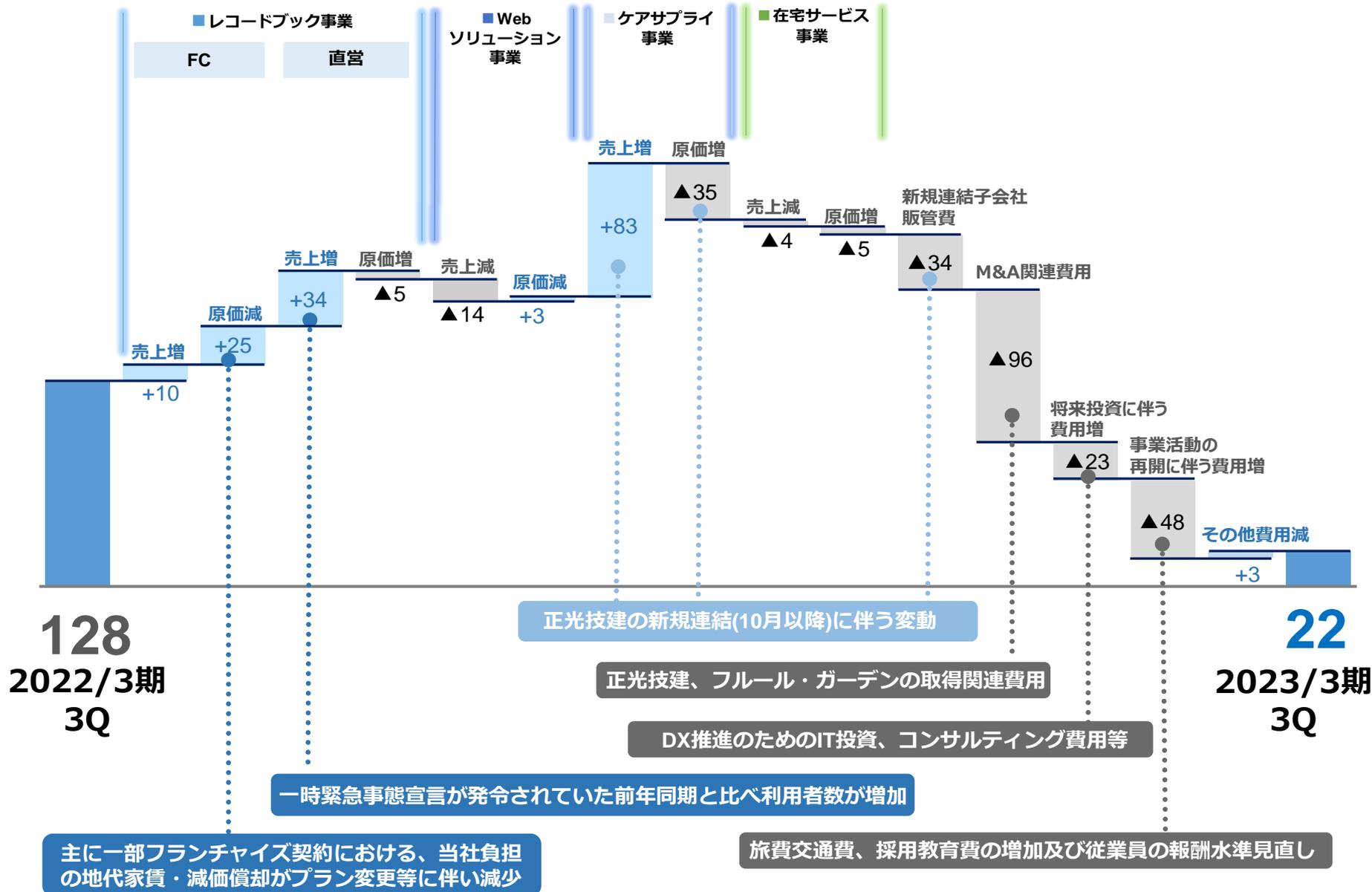
健康寿命延伸社会の実現を目指して

事業領域拡大に向けた足掛かりとして、当四半期に2件のM&Aを実施

	ヘルスケアソリューション事業	在宅サービス事業
買い手	株式会社インターネットインフィニティー (当社)	株式会社カンケイ舎 (当社100%子会社) 居宅介護支援事業、訪問介護事業、 通所介護事業、福祉用具貸与・販売事業
対象企業	<b>株式会社正光技建</b> 住宅リフォーム工事の 設計・施工、新築工事	<b>株式会社合の家</b> 住宅型有料老人ホーム 「フルール・ガーデン市原」 「フルール・ガーデン相模原」
形態	株式譲渡による完全子会社化 (2022年10月1日実行)	上記2事業所の事業譲受け (2022年12月1日実行)
狙い	介護保険外の領域への 事業ポートフォリオ分散	中重度介護者向け領域の事業強化
シナジー	広島県にて顧客の7割以上がシニア世代という顧客基盤を有しており、子会社である株式会社フルケア（福祉用具貸与・住宅リフォーム事業を中国地方で展開）との営業ノウハウや顧客基盤の共有等によるサービス品質向上、収益力強化を見込む	カンケイ舎が運営する事業所と比較的近距离に立地する環境を活かし、中重度向け施設運営のノウハウ取得・横展開や、カンケイ舎既存事業のノウハウの共有等による相互作用で収益拡大を見込む

# 営業利益増減分析

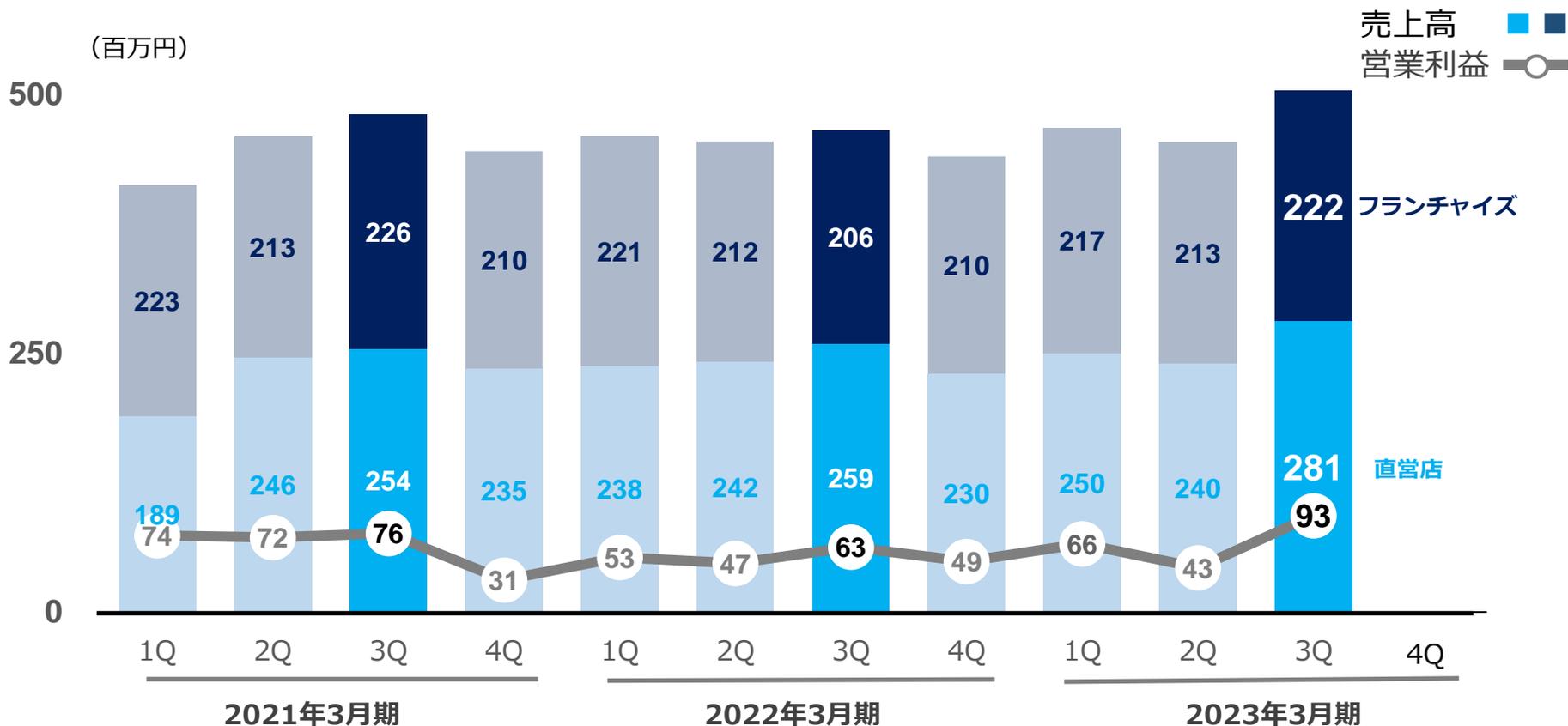
単位：百万円



2023年3月期 第3四半期 セグメント別業績

(単位：百万円)	2022/3期 3Q			2023/3期 3Q			増減額	
	売上高	構成比	営業利益	売上高	構成比	営業利益	売上高	営業利益
■ヘルスケアソリューション事業	2,185	69.2%	257	<b>2,298</b>	70.4%	<b>278</b>	+112	+21
レコードブック	1,379	43.7%	163	<b>1,423</b>	43.6%	<b>202</b>	+44	+38
直営店	739	23.4%	51	<b>771</b>	23.6%	<b>71</b>	+31	+20
FC店	639	20.3%	112	<b>652</b>	20.0%	<b>131</b>	+12	+18
Webソリューション	173	5.5%	36	<b>158</b>	4.9%	<b>26</b>	▲14	▲9
シルバーマーケティング	68	2.2%		<b>53</b>	1.6%		▲15	
仕事と介護の両立支援	98	3.1%		<b>96</b>	3.0%		▲2	
メディカル	5	0.2%		<b>9</b>	0.3%		+3	
ケアサプライ	633	20.1%	57	<b>716</b>	21.9%	<b>49</b>	+83	▲8
■在宅サービス事業	971	30.8%	297	<b>966</b>	29.6%	<b>216</b>	▲4	▲81
通所介護	345	10.9%	102	<b>311</b>	9.6%	<b>53</b>	▲33	▲49
訪問介護	387	12.3%	141	<b>369</b>	11.3%	<b>100</b>	▲17	▲41
居宅介護支援	238	7.6%	53	<b>263</b>	8.1%	<b>60</b>	+24	+7
施設介護	—	—	—	<b>21</b>	0.7%	<b>2</b>	+21	+2
調整額	—	—	▲426	—	—	▲472	—	▲46
合計	3,156	100.0%	128	<b>3,265</b>	100.0%	<b>22</b>	+108	▲106

売上高 1,423百万円（前年同期比+3.2%） 営業利益 202百万円（同+23.7%）

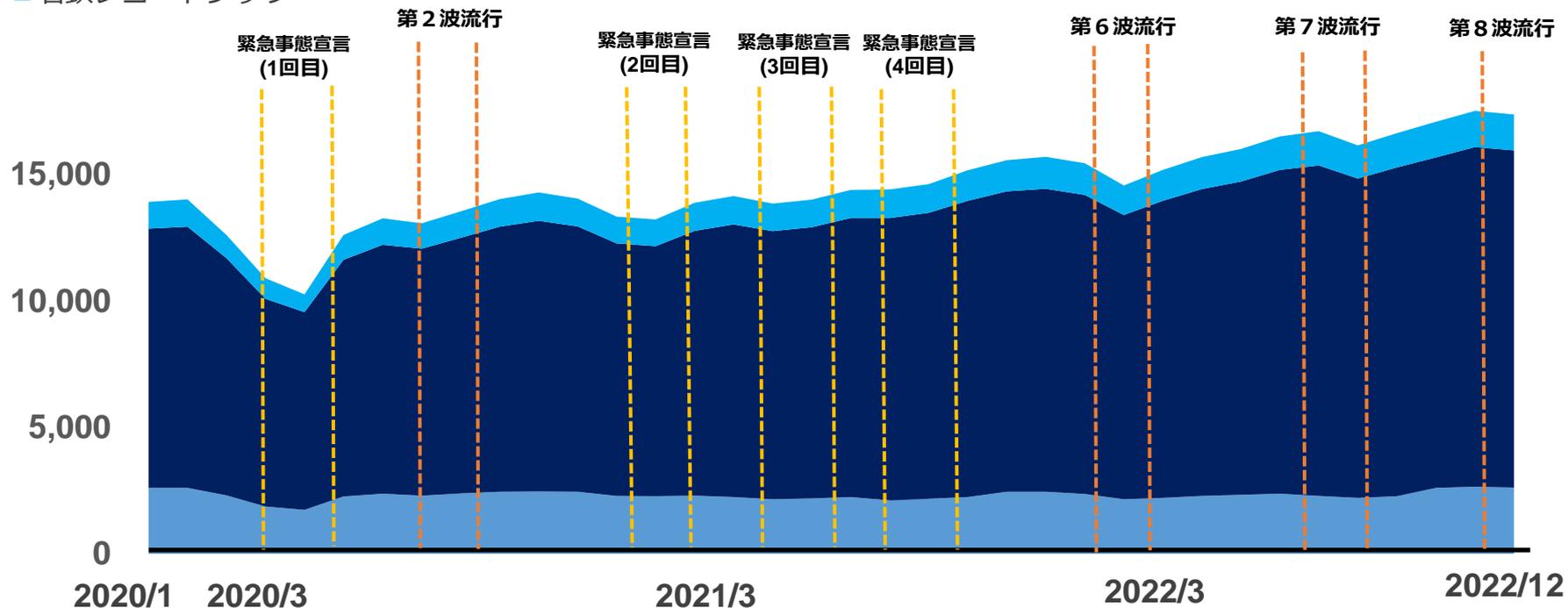


### ■ 当第3四半期はコロナ禍以前の売上高・営業利益を上回り、過去最高を更新

- ✓ 直営店は、当四半期でFC加盟店3店舗を譲受けたことに伴い売上高が増加
- ✓ フランチャイズは、店舗数や利用者数の増加に伴いロイヤルティ等収入の増加傾向が続く

## 利用者数（人）

- 直営店
- フランチャイズ
- 名鉄レコードブック

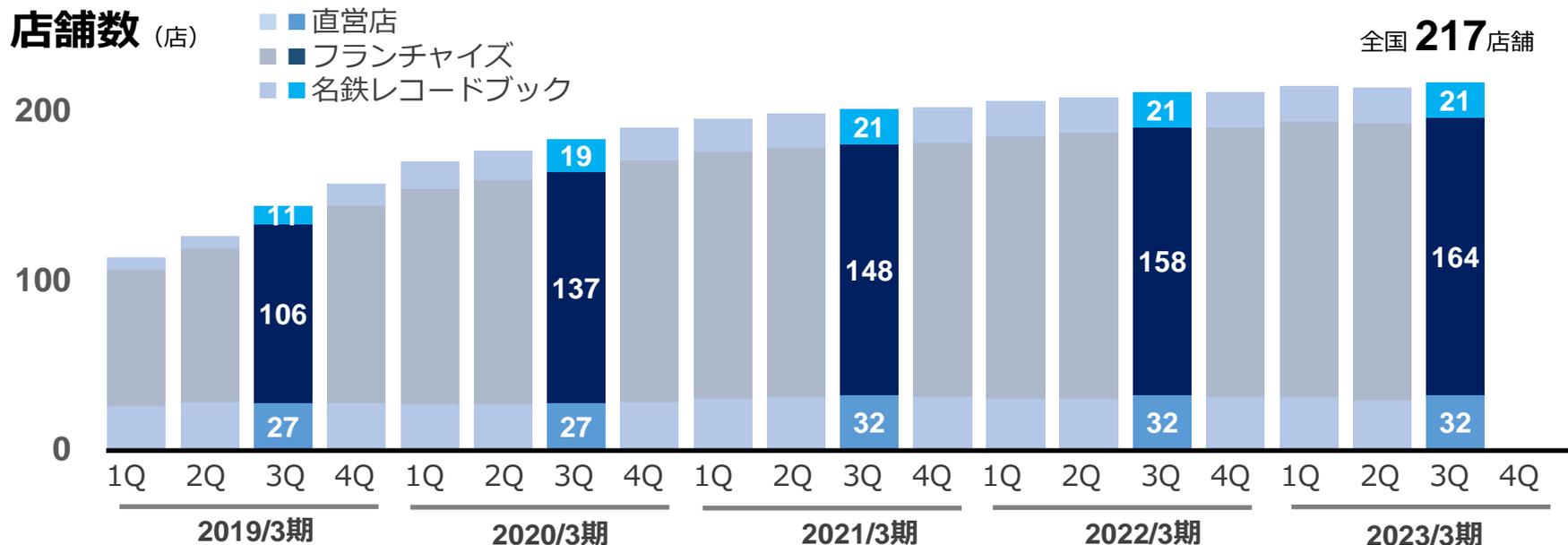


※緊急事態宣言は東京都へ発出された期間を反映

### ■ 感染拡大の波の影響を受けながらも、店舗数増加に伴い利用者数は増加傾向

- ✓ コロナ禍以降、各種制限措置の段階的な緩和や、健康二次被害の予防対策として高齢者の運動習慣の重要性への理解が浸透した結果、利用者数は増加基調で推移
- ✓ 感染症第8波による影響は、第7波と比較すると軽微に留まり、直近2023年1月の利用者数は過去最高を更新する見込み

# レコードブック事業 – 新型コロナウイルス感染拡大の影響（店舗数）

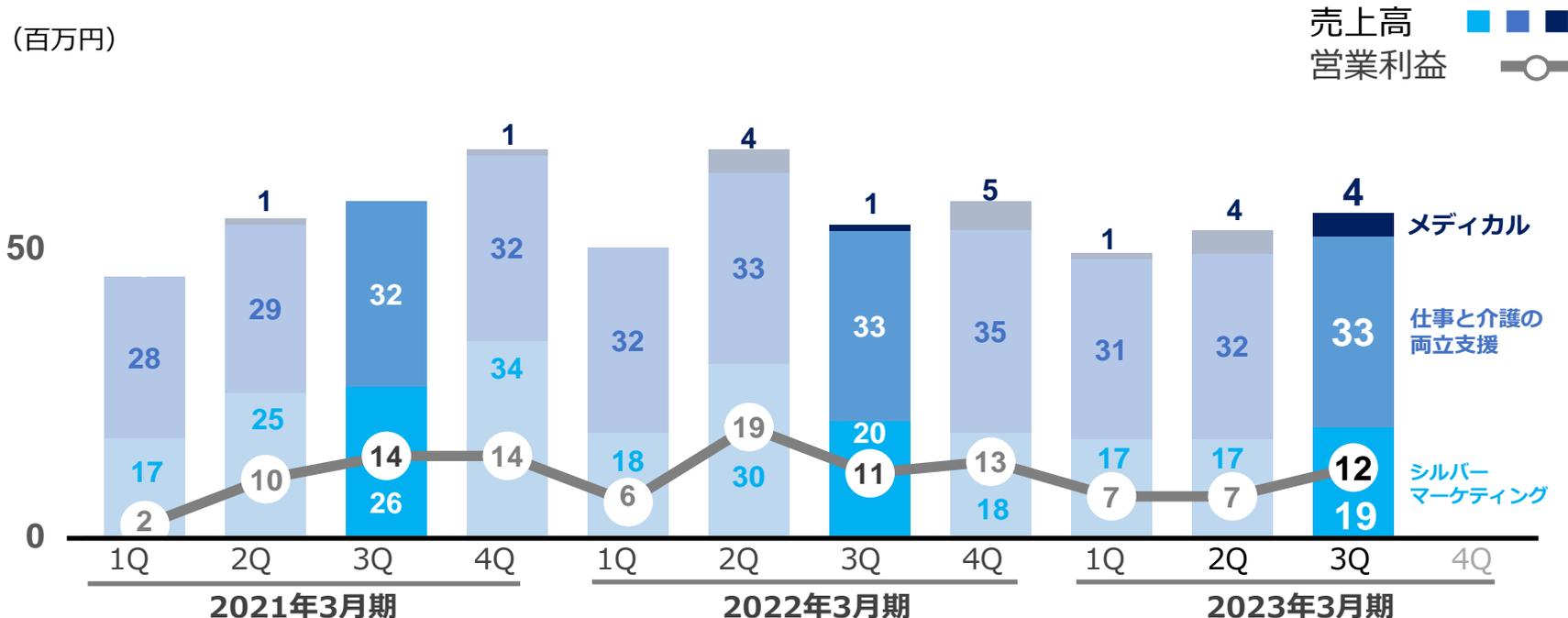


新規	10	13	19	13	13	8	9	8	9	3	4	2	4	3	3	0	5	3	4	
閉店	0	0	1	0	0	2	2	1	4	0	1	1	0	1	0	0	1	4	1	
店舗計	113	126	144	157	170	176	183	190	195	198	201	202	206	208	211	211	215	214	217	
FC化	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	1	0	
直営化	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	0	0	2	2	0	0	1	3	

## ■ コロナ禍においても融資環境の改善により一定の新規出店を継続

- ✓ 下期の出店数は前期比で増加し、年間の総出店数でも前期を上回る
- ✓ 翌期の出店加速に向けて、既存加盟店に対する増店施策を継続

売上高 158百万円（前年同期比▲8.2%） 営業利益 26百万円（同▲26.1%）



## ■ メディカルソリューション分野の営業強化を推進

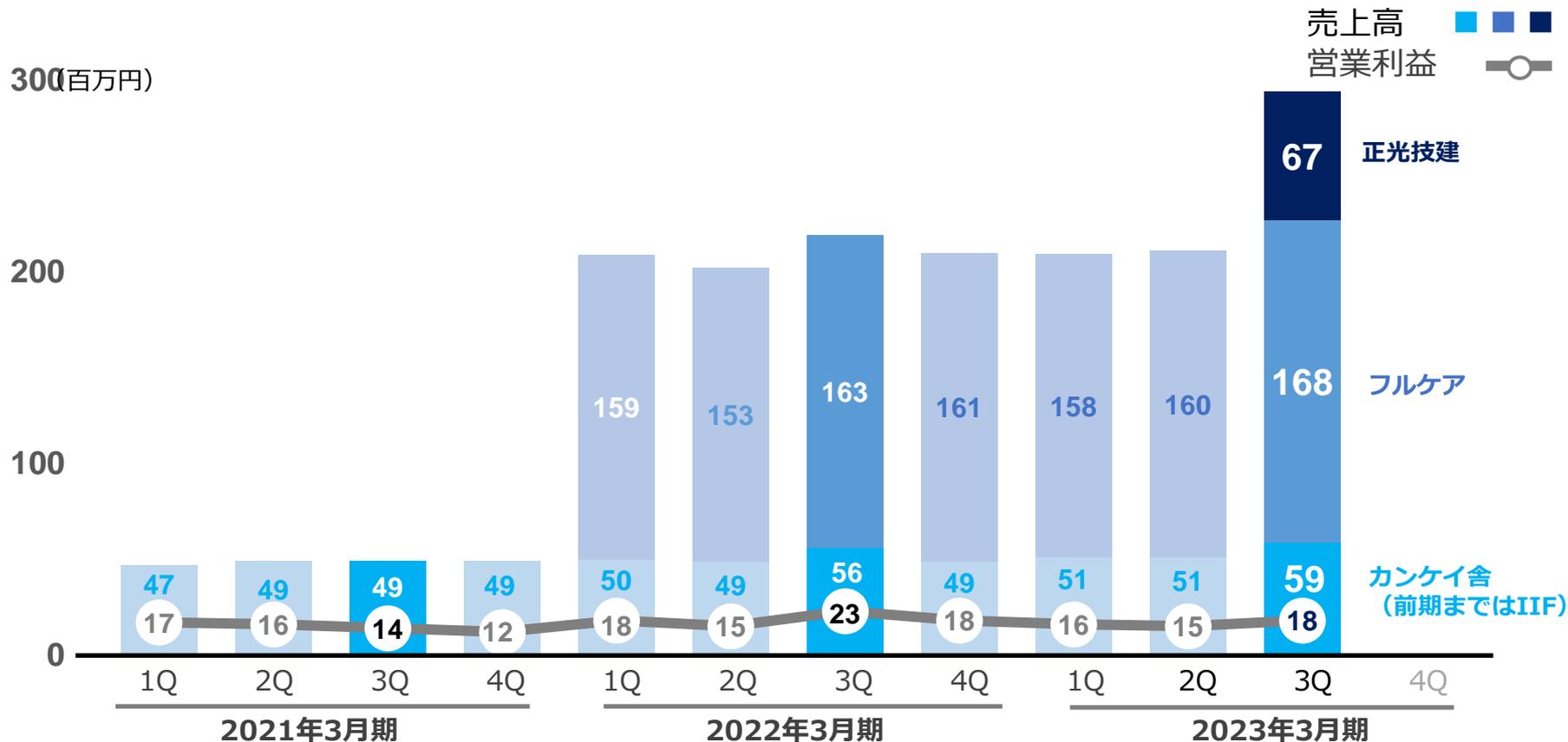
- ✓ メディカルソリューション分野での営業活動の強化を継続しており、当四半期においても複数案件の新規案件を獲得
- ✓ 仕事と介護の両立支援では、2022年10月より新サービス『わかるかいごBizクラウド』の提供を開始。クラウド上で管理できるため、操作性、利便性、安全性が大幅に向上

当四半期までの わかるかいごbiz 新規契約企業

日立グループ各社、コーンズグループ会社

売上高 716百万円（前年同期比+13.1%）

営業利益 49百万円（同▲14.1%）

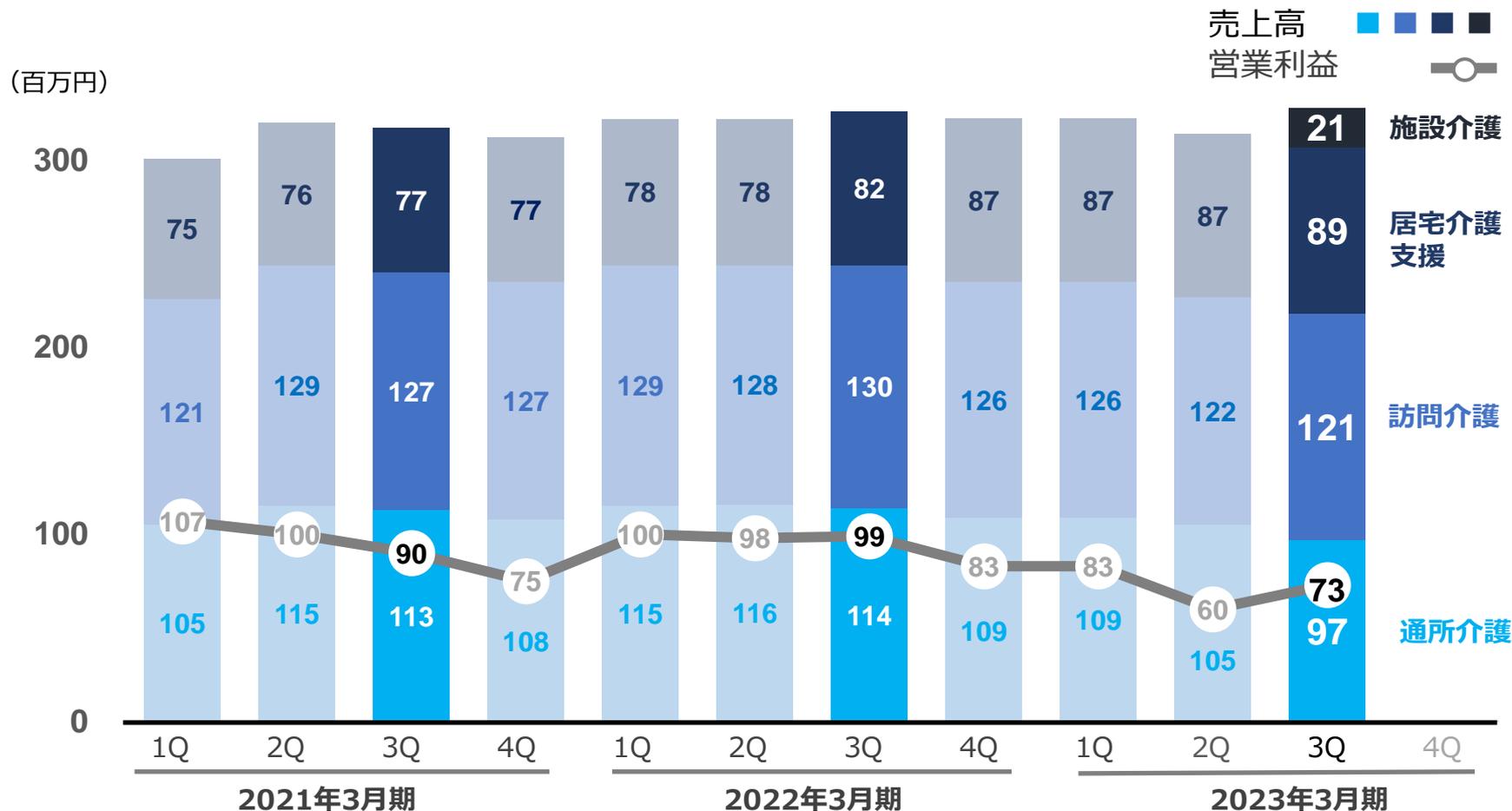


■ M&Aにより、グループ間の連携やノウハウの共有を強化し事業を拡大

- ✓ 22年12月に住宅リフォームを専門とする正光技建の新規連結により、売上高は増加
- ✓ 介護保険外事業を含めたシニアライフ全般をサポートする事業として位置付けを整理（来期より名称変更を予定）

売上高 966百万円（前年同期比▲0.4%）

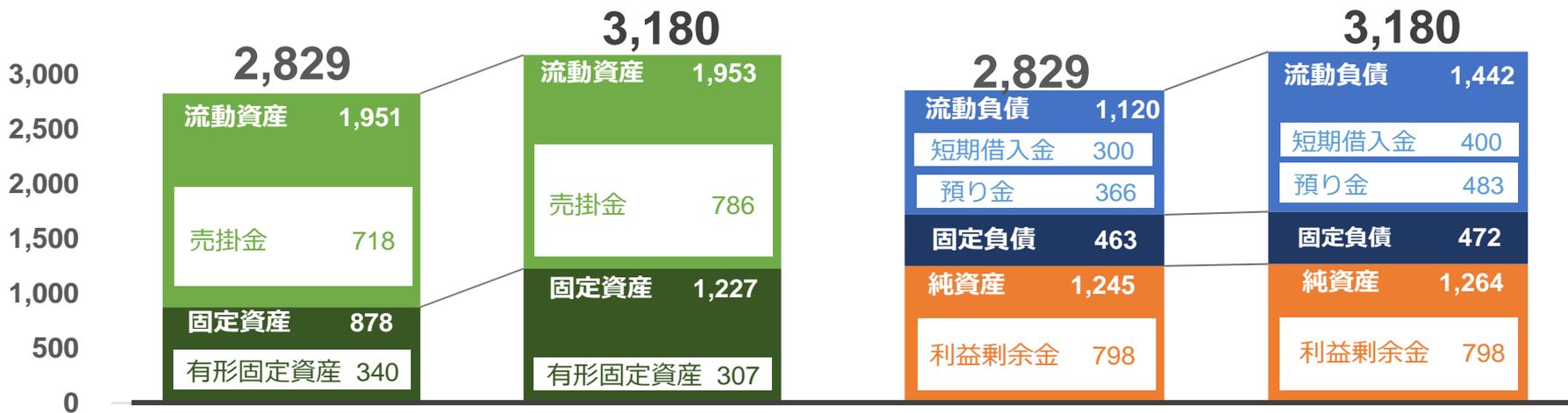
営業利益 216百万円（同▲27.3%）



■ 当期首に連結子会社カンケイ舎に事業を承継、更なる成長を目指す

- ✓ 中重度介護者向け領域の事業強化を目的に、22年12月に住宅型有料老人ホーム2施設を譲受け
- ✓ 分社化に伴う独自施策等の推進により費用面がやや増加し、営業利益が減少

2023年3月期 第3四半期 連結貸借対照表



(単位：百万円)

2022/3期

2023/3期3Q

2022/3期

2023/3期3Q

	2022/3期	2023/3期3Q	増減額
流動資産	1,951	1,953	+2
現金・預金	1,130	1,070	▲60
売掛金	718	786	+68
その他	102	95	▲7
固定資産	878	1,227	+349
有形固定資産	340	307	▲33
無形固定資産	240	465	+225 ①
投資その他資産	297	455	+158 ①
<b>資産合計</b>	<b>2,829</b>	<b>3,180</b>	<b>+351</b>

	2022/3期	2023/3期3Q	増減額
流動負債	1,120	1,442	+322
短期借入金	300	400	+100
預り金	366	483	+117 ②
その他	453	559	+106
固定負債	463	472	+9
長期借入金	343	339	▲4
その他	119	133	+14
純資産合計	1,245	1,264	+19
資本金	252	252	—
資本剰余金	237	237	—
利益剰余金	798	798	+0
自己株式	▲42	▲23	+19
<b>負債純資産合計</b>	<b>2,829</b>	<b>3,180</b>	<b>+351</b>

① M&Aに伴うのれん及び繰延税金資産の増加

② 主にレコードブックの利用者数回復に伴う増加

# 2023年3月期 通期業績見通し

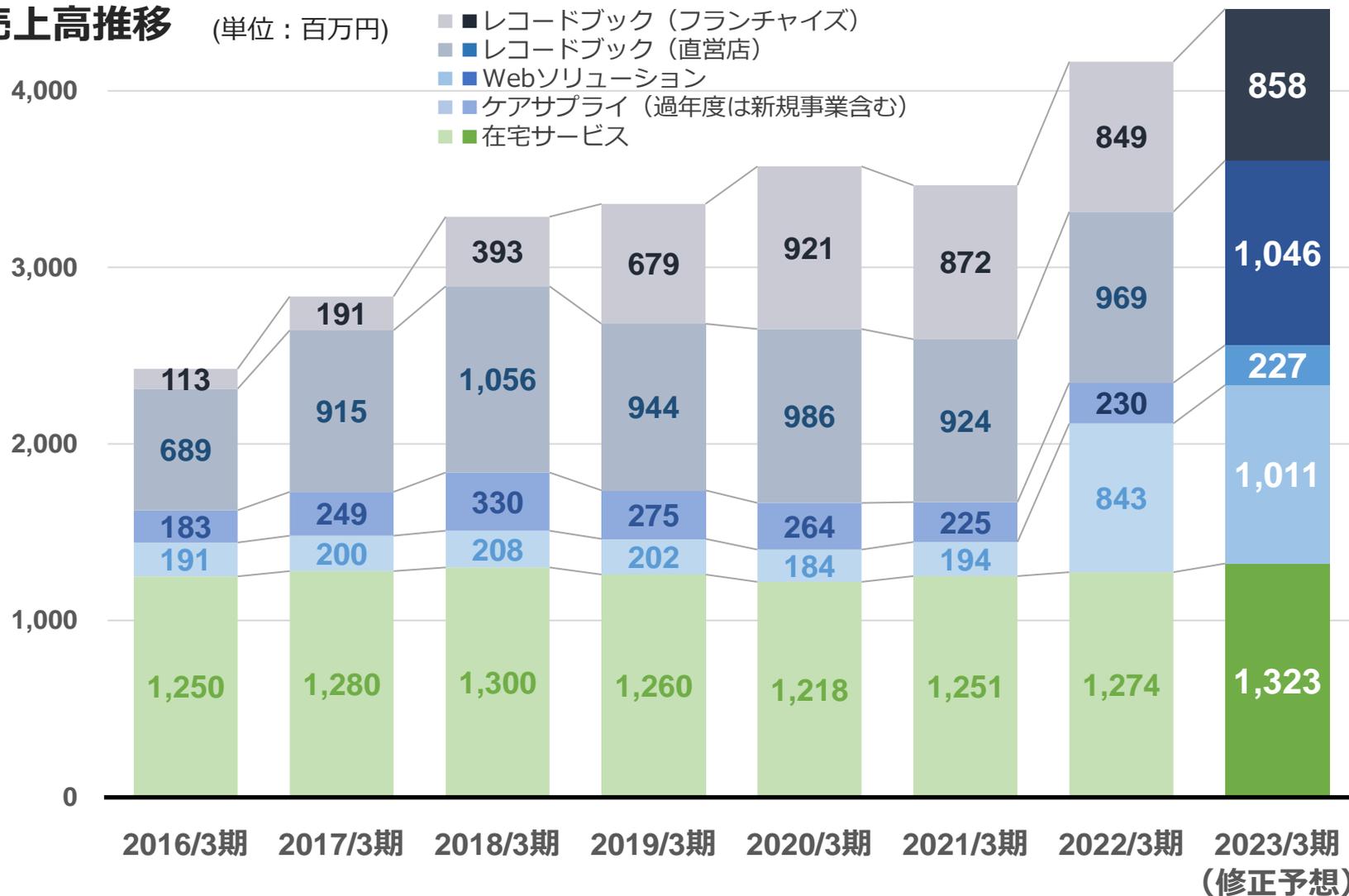
将来の事業拡大と加速に向けたM&A等の先行投資による費用の増加と  
直近の業績推移を踏まえ、期首公表の通期業績予想を修正

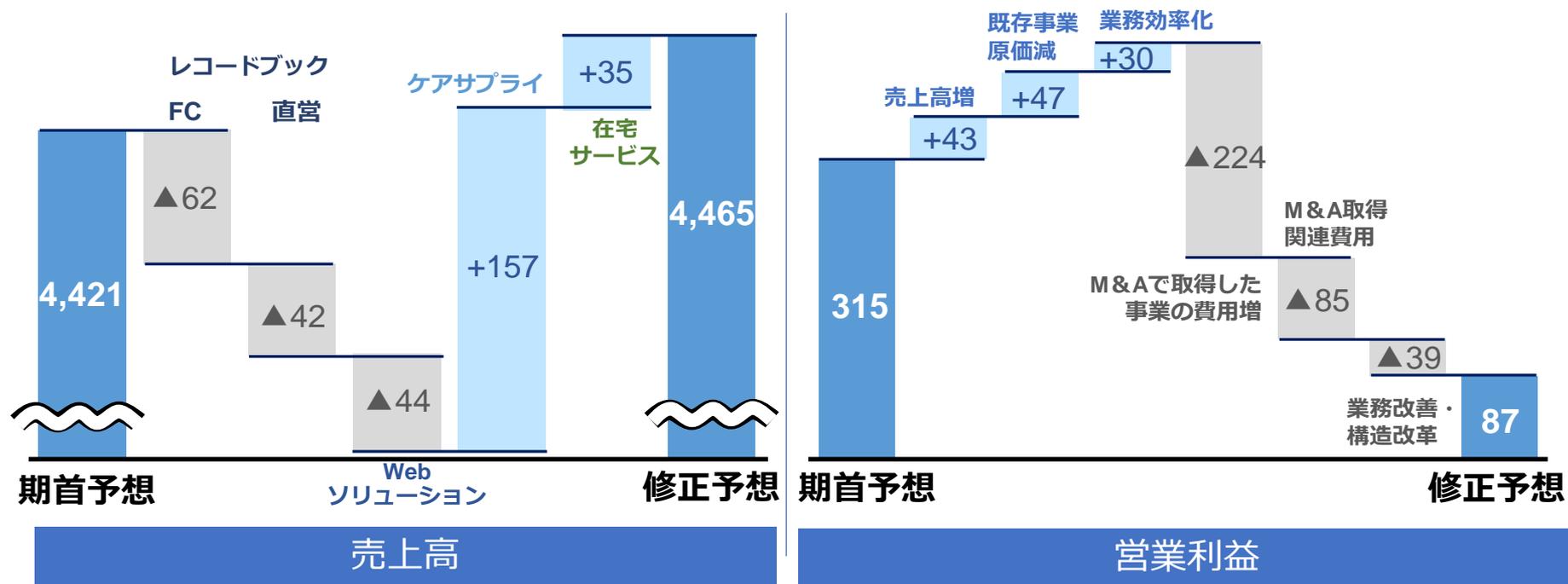
単位：百万円 ( )内は利益率	2022/3期 期首予想	2023/3期 修正予想	増減額	増減率	2022/3期 通期実績
売上高	4,421	4,465	+43	+1.0%	4,168
営業利益	315 (7.1%)	87 (2.0%)	▲228	▲72.3%	156 (3.7%)
経常利益	313 (7.1%)	134 (3.0%)	▲179	▲57.2%	289 (6.9%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	203 (4.6%)	48 (1.1%)	▲153	▲75.6%	186 (4.5%)
R O E ( % )	15.1	3.8			
E P S ( 円 )	37	8			

M&Aの実施等により、ケアサプライ・在宅サービス事業を中心に売上高は前期比で増加

売上高推移

（単位：百万円）





新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けない前提のもと作成した当初予算と比較し、

- レコードブック事業** 感染第7～8波の影響により利用者の利用控えや店舗一時休業等に加えて、既存フランチャイズ加盟店の増店計画が遅延
- Webソリューション事業** 大型案件を含む新規案件の獲得が不足し減少
- ケアサプライ事業** 正光技建の新規連結により売上高は大きく増加
- 在宅サービス事業** 既存サービスがコロナの影響を受けるも、住宅型有料老人ホームの事業譲受けに伴い、合計の売上高は期首計画を上回る
- 全体に関わる事項** 2件のM&A関連費用に加え、業務改善や構造改革等に係る一時的な費用が増加

# 2023年3月期 セグメント別業績見通し（修正後）

(単位：百万円)	2023/3期(期首予想)			2023/3期（修正予想）			2022/3期実績	
	売上高	構成比	営業利益	売上高	構成比	営業利益	売上高	営業利益
<b>■ヘルスケアソリューション事業</b>	3,133	70.9%	559	3,142	70.4%	417	2,893	338
<b>レコードブック</b>	2,008	45.4%	369	1,904	42.6%	301	1,819	212
直営店	1,088	24.6%	153	1,046	23.4%	118	969	52
FC店	920	20.8%	215	858	19.2%	183	849	159
<b>Webソリューション</b>	272	6.2%	89	227	5.1%	50	230	49
シルバーマーケティング	110	2.5%	/	82	1.8%	/	86	/
仕事と介護の両立支援	134	3.1%	/	127	2.9%	/	133	/
メディカル	26	0.6%	/	17	0.4%	/	10	/
<b>ケアサプライ</b>	853	19.3%	100	1,011	22.7%	65	843	76
<b>■在宅サービス事業</b>	1,287	29.1%	345	1,323	29.6%	287	1,274	377
通所介護	448	10.1%	115	404	9.1%	59	445	123
訪問介護	519	11.8%	169	478	10.7%	127	508	182
居宅介護支援	320	7.2%	60	350	7.8%	86	320	71
施設介護	—	—	—	90	2.0%	13	—	—
<b>調整額</b>	—	—	▲588	—	—	▲617	—	▲559
<b>合計</b>	4,421	100%	315	4,465	100.0%	87	4,168	156

資料中の業績見通し数値は、現時点において入手可能な情報から得られた判断・予想に基づくものですが、リスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定及び考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、事業環境、経済情勢の悪化、法令その他の関連する規制の動向、訴訟における不利な判決等がありますが、これらに限定されるものではありません。

問合せ窓口：経営企画部  
Email: [ir@iif.jp](mailto:ir@iif.jp)